

殺ダニ・殺虫剤

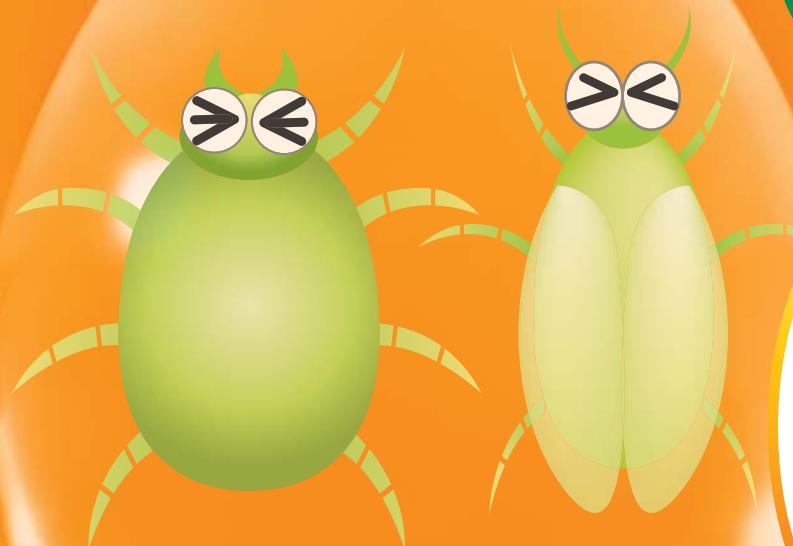
サフオイル[®]乳剤

Suffoil

調合油乳剤 1ℓ入

自然の力でハダニ類やコナジラミ類を窒息死!
天然由来だから安心して使えます。

有機JAS
使用可能農薬



天然由來
紅花から抽出



ハダニ類



コナジラミ類



チャノホコリダニ



トマトサビダニ

サフオイル乳剤の特長

- 物理的に作用する剤であり、抵抗性が発達する懼れが殆どないので連続散布が可能。
- 既存の薬剤に対して抵抗性の発達したハダニ類及びコナジラミ類にも効果を発揮。
- 殺卵活性も認められ、ハダニ類及びコナジラミ類の全発育ステージに対して有効。
- 天敵や有用昆虫に対する影響が小さく、IPM(総合的病害虫管理)に適している。
- 有効成分は食用の植物油なので、安心して収穫前日まで散布可能。

殺ダニ・殺虫剤 サフオイル[®]乳剤 Suffoil

調合油乳剤

・有効成分：調合油(サフラワー油及び綿実油の含量として)97.0%

・安 全 性：普通物(毒物・劇物に該当しないものを指して言う通称)

・規 格：1ℓ×12本／ケース

”サフオイル”の由来(命名)

主成分の一つであるサフラワー油(Safflower oil)と物理的防除(窒息死:Suffocation)からサフオイル(Suff-oil)と名付けました。

適用害虫の範囲及び使用方法

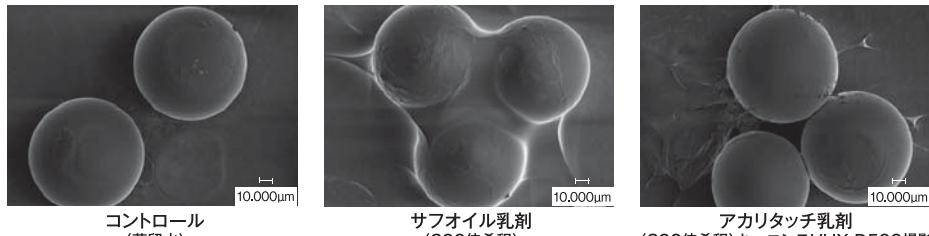
平成28年10月現在の登録内容

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	調合油を含む農薬の総使用回数
野菜類 (トマト、ミニトマトを除く)	ハダニ類	300～500倍	100～500ℓ /10a	収穫前日 まで	—	散布	—
	チャノホコリダニ、 コナジラミ類	300倍					
トマト、ミニトマト	ハダニ類	300～500倍	100～500ℓ /10a	収穫前日 まで	—	散布	—
	チャノホコリダニ、 トマトサビダニ、コナジラミ類	300倍					

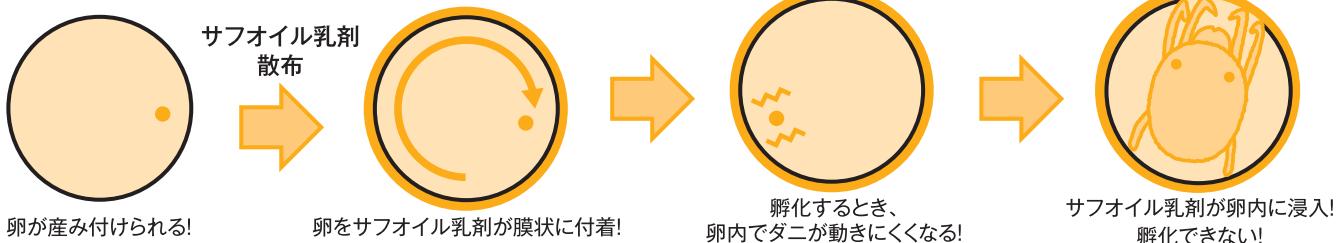
殺卵活性のメカニズム

[応用動物昆虫学会2017 高田ら(東京農工大)発表]

サフオイル乳剤は、卵表面およびその周囲の糸に膜をはったように付着する。



サフオイル乳剤が膜状に付着後、殺卵がどのように行われているか？



殺虫活性がある上に、殺卵活性があることで次世代に繋がせない。
見かけの残効性がある剤、それがサフオイル乳剤です。

上手な使い方

- 対象害虫の発生初期に散布してください。
- 散布液が直接害虫にかかるないと効果がないため、害虫にムラなくかかるように十分な液量を散布してください。
- 残効性が短いので、害虫の発生量が多い場合及び周辺圃場からの飛び込みが多い場合には数日(5~7日)間隔で2回連続散布してください。
- 展着剤の加用をお勧めします。

※展着剤によっては薬害を助長するおそれがあるので事前に薬害の有無をご確認ください。

● 使用前にはラベルをよく読んでください。 ● 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。 ● ラベルの記載以外には使用しないでください。 ● 空容器は圃場などに放置せず、適切に処理してください。 ● 防除日誌を記帳しましょう。

△効果・薬害等の注意

- 使用前には必ず容器を振り、使用量にあわせ薬液を調製し、使いきってください。
 - 散布液の調製に際してはよくかき混ぜ、散布液調製後は、攪拌しながらできるだけ速やかに散布してください。
 - 散布量は対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法にあわせて調節してください。
 - 軟弱徒長苗では薬害を生じるおそれがあるので使用をさせてください。
 - 高温時の散布は薬害を生じるおそれがあるので使用をさせてください。
 - 空容器は圃場などに放置せず、3回以上洗浄し、適切に処理してください。洗浄水はタンクに入れてください。
 - 使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。適用作物群に属する作物又はその新品种に初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。
- 貯蔵上の注意事項:直射日光をさけ、食品と区別して、なるべく低温な子供の手の届かない場所に密栓して保管してください。



OATアグリオ株式会社
<http://www.oat-agrio.co.jp/>
〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1-3-1

コールセンター: 0120-210-928 (9:00~12:00, 13:00~17:00)
土・日・祝日のぞく)